



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えなさい。

2021年6月13日朝刊



西伊豆きょうまで祭り 500個配布

特産ところてんいかが

西伊豆町の瀬浜海岸で12日、恒例の「天草・ところてん祭り」（町観光協会主催）が始まった。町特産のテングサで作ったところてんを1日500個限定で無料配布している。13日まで。

トンボロ現象も楽しんで

特産のところてんを配布する観光協会職員ら＝西伊豆町の瀬浜海岸

（松崎支局・土屋祐人）

初日は家族連れやカップルでにぎわった。同海岸はテングサ漁が盛んなほか、干潮時に陸と沖の小島が陸続きになる「トンボロ現象」が見られる希少な海岸。来場者はところてんを受け取ると、出現した「海の道」を渡ったり、眺めたりして自然を満喫した。ところてんの配布は午前11時から。協会によると、13日は午後1時の前後1時間でトンボロ現象が発生するという。例年は突きたてのところてんを振る舞うが、今回はカップ商品を配布し、持ち帰りを促している。

①西伊豆町の瀬浜海岸では、ところてんの原料となるあるものの漁が行われる。どんな漁が行われるのか。記事から抜き出して答えなさい。

()

②前問①の漁が盛んに行われ、日本三景の一つである天橋立のある京都府の都市とはどこか。都市名を答えなさい。

()

③記事中の瀬浜海岸では、「トンボロ現象」という希少な現象が見られる。「トンボロ現象」とは何か。記事を参考にしながら、説明しなさい。

()

④海岸では、潮の干満以外に沿岸流などでさまざまな地形が形成される。「エスチュアリ」とは、どのようにしてできた地形か。説明しなさい。

()

年 組 名前

作問者：NIEアドバイザー 伊藤大介（静岡聖光学院中学・高校 教諭）

（中学校～高校／社会）



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えなさい。

解答例

2021年6月13日朝刊



西伊豆きょうまで祭り 500個配布

特産ところてんいかが

西伊豆町の瀬浜海岸で12日、恒例の「天草・ところてん祭り」(町観光協会主催)が始まった。町特産のテングサで作ったところてんを1日500個限定で無料配布している。13日まで。

トンボロ現象も楽しんで

特産のところてんを配布する観光協会職員ら＝西伊豆町の瀬浜海岸

(松崎支局・土屋祐人)

初日は家族連れやカップルでにぎわった。同海岸はテングサ漁が盛んなほか、干潮時に陸と沖の小島が陸続きになる「トンボロ現象」が見られる希少な海岸。来場者はところてんを受け取る、出現した「海の道」を渡ったり、眺めたりして自然を満喫した。ところてんの配布は午前11時から。協会によると、13日は午後1時の前後1時間でトンボロ現象が発生するという。例年は突きたてのところてんを振る舞うが、今回はカップ商品を配布し、持ち帰りを促している。

①西伊豆町の瀬浜海岸では、ところてんの原料となるあるものの漁が行われる。どんな漁が行われるのか。記事から抜き出して答えなさい。

(**テングサ漁**)

②前問①の漁が盛んに行われ、日本三景の一つである天橋立のある京都府の都市とはどこか。都市名を答えなさい。

(**(例)宮津市**)

③記事中の瀬浜海岸では、「トンボロ現象」という希少な現象が見られる。「トンボロ現象」とは何か。記事を参考にしながら、説明しなさい。

(**(例)干潮時に陸と沖の小島が陸続きの砂州になる現象。**)

④海岸では、潮の干満以外に沿岸流などでさまざまな地形が形成される。「エスチュアリ」とは、どのようにしてできた地形か。説明しなさい。

(**(例)河口付近の土地に海水が入り込んで土地が沈み、ラッパ状の形になった三角江のこと。**)

年 組 名前

作問者: NIEアドバイザー 伊藤大介(静岡聖光学院中学・高校 教諭)

(中学校～高校/社会)